

山元・NPO「ポラリス」が勉強会開始

歴史学んで

町に誇りを

山元町で街づくりを行っているNPO法人「ポラリス」が本年度、地元
の歴史や文化をテーマにした3回連続の勉強会「学ぼう。山元のすごい歴
史」を始めた。東日本大震災で大きな被害を受け、風景が一変した町の魅
力を再発見し、心の復興を後押しする。

勉強会の第1回は5月下旬、町
の集会所「合戦原学舎」であった。
町内各地で確認されている古代の
製鉄炉跡などをテーマに、地元の
歴史研究家菊地文武さん(76)らが
講師を務めた。

菊地さんは砂鉄が豊富に採れた
ことを背景に、町から南相馬市周
辺までの地域で朝廷の事業として

鉄が生産されたことを紹介し、奈
良時代から平安時代にかけて、島
根県周辺に次いで全国で2番目の
産地だった」と説明。約30人の参
加者は、古代の山元町で大勢の人
が製鉄に従事していた様子に熱心
に耳を傾けた。

第2回は18日午後1時半～3時
半、同町高瀬の八重垣神社社務所

八重垣神社、大條家ゆかりの茶室…

被災の史跡などテーマ

で、大震災の津波で全壊し、今夏
に再建される同神社の歴史を学
ぶ。第3回は7月16日午後1時半
～3時半、同町坂元の徳本寺で、
震災の揺れで被害を受けた坂元地
区の大條家ゆかりの茶室をテーマ
に開かれる。

参加費は第2回が800円、第
3回は1000円(いずれも資料
代やお茶代など込み)。参加希望
者は、事前申し込みが必要。

ポラリスは勉強会の成果を冊子
にまとめ、参加者に配布する。田
口ひろみ代表(53)は「歴史や民俗
文化を知ること、町に誇りを持つ
ことができるようになると思う」。

出来上がった冊子を使い、町の魅
力を伝えていきたい」と話してい
る。連絡先はポラリス02225(3
6)7410。

山元町の製鉄の歴史を学んだ勉強会

